

SRダンパー(遮音シート)の製品仕様一覧表

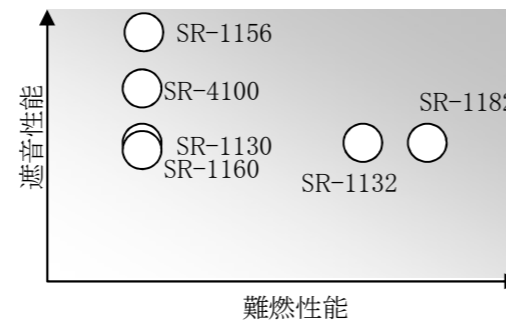
1.SRダンパーの特徴

品番	特徴
SR-1160	難燃性(UL)を必要としない汎用のゴム・オレフィン樹脂系遮音シート。
SR-1182	難燃性能(UL94V0)を有したゴム系遮音シート。柔軟性があり施工性に優れます。
SR-1132	難燃性(UL94V0)を有したゴム系遮音シート。制振効果も有します。
SR-1130	難燃性を必要としない汎用のゴム系遮音シート。制振効果も有します。
SR-4100	優れた遮音性能を有する高比重ゴム系遮音シート。
SR-1156	非常に優れた遮音性能を有する高比重ゴム系遮音シート。

※シートの粘着加工品もラインナップしています。粘着加工品は品番の末尾に「A」がつきます。

2.製品の標準寸法

	SR-1160	SR-1182	SR-1132	SR-1130	SR-4100	SR-1156
厚み	1mm 2mm 3mm	1mm 2mm 3mm	1.5mm 2mm 3mm	1.5mm 2mm 3mm	1mm 2mm 3mm	1mm 2mm 3mm
サイズ	500mm × 1,000mm 1,000mm × 1,000mm 他					



※原反製品のため幅、長さ共に余尺があります。

※長尺の巻物製品も製造しています。寸法等は弊社営業部までお問い合わせください。

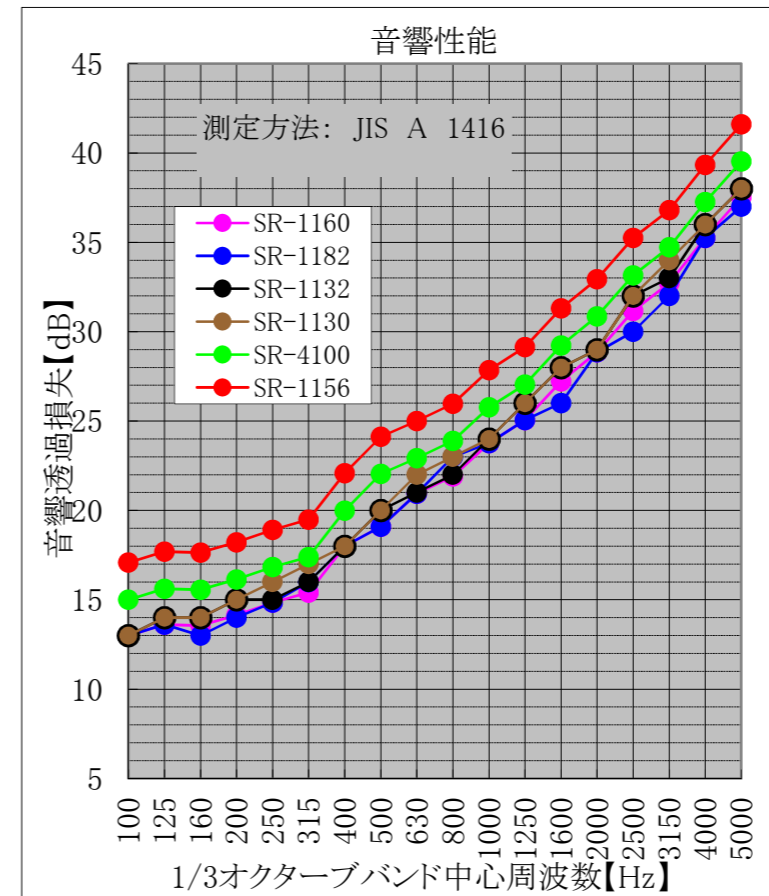
図:SRダンパー性能分布

3.製品の物性と性質

		SR-1160	SR-1182	SR-1132	SR-1130	SR-4100	SR-1156
物理特性	比重	1.8±0.1	1.85±0.1	1.9±0.15	1.9±0.1	2.3±0.1	3.0±0.1
	硬度	A80±10	A80±5	A65±10	A80±5	A60~75	A75±10
	引張強度【MPa】	0.49以上	0.6以上	0.59以上	0.59以上	0.49以上	0.5以上
粘着加工品の粘着力	90°ピール剥離強度	10N/25mm以上または材破					
	180°ピール剥離強度	15N/25mm以上または材破					
難燃性	FMVSS302相当	自己消火性 UL94V0認定 (1mm以上)	自己消火性 UL94V0認定 (1.5mm以上)	FMVSS302相当			
材質	ゴム・オレフィン樹脂系	ゴム系					
環境性能	RoHS/RoHS2規制	対応している					
	REACH規制 (SVHC 1~25次リスト)	意図的な使用・添加はなし					
耐油性	機械油・加工油	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する
	軽油	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する	膨潤し一部溶解する
耐薬品性	溶剤(トルエン)	溶解する		溶解する		溶解する	
	強酸(塩酸)	良好	良好	良好	良好	良好	良好
耐水性		良好	良好	良好	良好	良好	良好
耐熱性	常用温度範囲	0~60℃					
	最大許容温度	80℃					

4.製品の性能

単位:dB



製品名	評価値	厚み	
		2mm	3mm
SR-1160	音響透過損失(@500Hz)	19dB	22dB
	STC値	24	27
	Rw値	24	27
SR-1182	音響透過損失(@500Hz)	19dB	22dB
	STC値	24	27
	Rw値	24	27
SR-1132	音響透過損失(@500Hz)	20dB	23dB
	STC値	24	27
	Rw値	24	27
SR-1130	音響透過損失(@500Hz)	20dB	23dB
	STC値	24	27
	Rw値	24	27
SR-4100	音響透過損失(@500Hz)	22dB	25dB
	STC値	26	29
	Rw値	26	29
SR-1156	音響透過損失(@500Hz)	24dB	27dB
	STC値	28	31
	Rw値	28	31

5.保管上の注意点

- 製品の劣化を防ぐ為、必ず直射日光と雨濡れを避けた涼しい場所に保管してください。
- 製品の損傷や変形を防ぐ為、製品は立て掛けないで必ず平らな面に平積みした状態で保管してください。その他、製品に過度な力がかかるような保管をした場合、製品の特長上、損傷や変形が発生する恐れがあるので注意してください。

6.使用上の注意点

- 当製品の粘着加工品を貼り付け施工する場合、被着面に油分、水分(結露等)、ほこりなどが付着していると十分な粘着強度が得られませんので、必ず被着面をよく清掃した上でシートの貼り付け施工を行ってください。
- 当製品及びその粘着加工品の切断・打抜き加工や貼り付け施工をする場合は、常温環境下で行ってください。特に低温下では製品の特長上、シートが硬くなる傾向がありますので、必要に応じてヒーターで加温する等してこれらの作業を行ってください。
- 当製品の粘着加工品を貼り付け施工する場合、空気を巻き込まないように、離型紙を徐々に剥がしながら、汎用の圧着ローラー等を用いて十分な転圧を行ってください。
- 粘着加工された製品については、工場出荷後3ヶ月以内を目安に使用してください。
- 粘着加工がされていない当製品を貼り付け施工する場合は、汎用のゴム系接着剤、エポキシ接着剤を用いることができますが、その場合は事前に接着強度を十分に確認した上で、上記(1)~(3)に準じた要領で貼り付け施工を行ってください。

